

静岡市高橋二・三丁目・飯田町地区下水道床上浸水対策計画

(様式1)

1. 対象地区の概要

① 地理的、社会的状況

当該地区は、静岡市清水区の市街地北部に位置し、市街地を西から東に流れる二級河川川川の流域内で、東名高速道路及び国道1号静岡バイパスに近接した住宅地の集積した人口密集地区である。

② 浸水被害状況及び事業の必要性

平成15年7月4日に床下43戸、床上37戸、平成16年6月30日に床下7戸、床上3戸、平成17年7月9日に床下53戸、床上8戸、平成26年10月6日に床下119戸、床上85戸の浸水被害が発生している。地区内には高齢者・障害者等施設「医療法人財団百葉清水浪漫館」があり、浸水時に大きな浸水被害が発生していることから、生命・財産の保護、都市機能の確保の観点からも、早急な浸水対策が求められている。

③ 該当する地区要件

当該地区には、高齢者・障害者等要援護者関連施設が存在し、過去10年間に浸水実績のある地区であることから、下水道床上浸水対策事業における地区要件に該当する。また、平成26年の台風18号において床下119戸、床上85戸の甚大な浸水被害が発生しており、早急な再度災害防止を図るため、浸水対策を計画的に実施する必要性が高い地区である。

2. 対象降雨と目標設定

① 本計画における対象降雨

本計画における対象降雨 : 112mm/hr
目標とする理由 : 既往最大降雨112mm/hr(平成15年7月3～4日に静岡気象台で記録した降雨)
ハード整備による目標水準 : 67mm/hr(7年に1回発生する降雨) 対応の施設を整備

② 目標設定(重点対策地区の設定)

I) 生命の保護の観点(カテゴリーA): 高齢者・障害者等施設「医療法人財団百葉清水浪漫館」への床上浸水を防止する(45cm未満)
II) 都市機能の確保の観点(カテゴリーB): 国道1号静岡BP(20cm未満)
III) 個人財産の保護の観点(カテゴリーC): 家屋の床上浸水防止(45cm未満)
IV) その他

③ ハード対策、ソフト対策及び自助の役割分担について

i) ハード対策

現状の流出率において、既往最大(112mm/hr)の降雨に対し、浸水被害を軽減することを目的として、ポンプ施設の暫定整備を実施する。また、施設整備で対象となる降雨を上回る場合において被害を最小化する。

ii) ソフト対策及び自助

内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実させ、住民の自主的な防災活動を促し、地域防災力の向上を図る。

3. 内水ハザードマップ策定状況

- ・ **有** (平成24年3月31日策定済み)
- ・ 策定予定

4. 主な施策

区 分		施 策	
公助	ハード対策	下水道管理者	【当該計画】 ポンプ施設 1 箇所 揚水量 1,555 m ³ /min (26 m ³ /sec) 【全体計画】 ポンプ施設 1 箇所 揚水量 2,160 m ³ /min (36 m ³ /sec)
		下水道管理者 以外	
	ソフト対策	下水道管理者	・ 市政出前講座等の広報活動
		下水道管理者 以外	
自助	ハード対策		
	ソフト対策		

5. 計画期間

〔 平成31（2019）年度～平成33（2021）年度（3箇年） 〕

6. 整備効果

被害額：968百万円/年が軽減される。

B/C：1.6

経済的内部収益率(EIRR)：8.7%

(ソフト対策の整備効果)

- ・ 内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実することで、住民の自主的な防災活動を促し、地域防災力を向上できる。

7. 放流先河川との調整状況

〔 当該対策地区は、特定都市河川浸水被害対策法が適用されており、放流先である(二)山原川の河川管理者と目標降雨及び放流量等について整合を図っている。 〕

8. その他

〔 当該対策地区は、特定都市河川浸水被害対策法の適用を受け、「巴川流域水害対策計画」に基づき、河川管理者と連携して浸水対策事業を進めている。 〕

(様式2)

様式2については、通常の採択基準に合致するものに加え、本事業における対象の施設について記入する。

市町村名	静岡市	対象地区名	高橋二・三丁目・飯田町地区	計画対象面積	202ヘクタール
整備概要	【当該計画】 ポンプ施設 1箇所 揚水量 1,555 m ³ /min (26 m ³ /sec) 【全体計画】 ポンプ施設 1箇所 揚水量 2,160 m ³ /min (36 m ³ /sec)				

ポンプ施設調書						
ポンプ施設の名称	ポンプ施設の位置	敷地面積 (アール)	1分間の揚水量 (立方メートル/分)	概算事業費 (百万円)	工期	備考
高橋雨水ポンプ場	山原川左岸排水区	53	1,555	4,468	3年	
計		53	1,555	4,468		

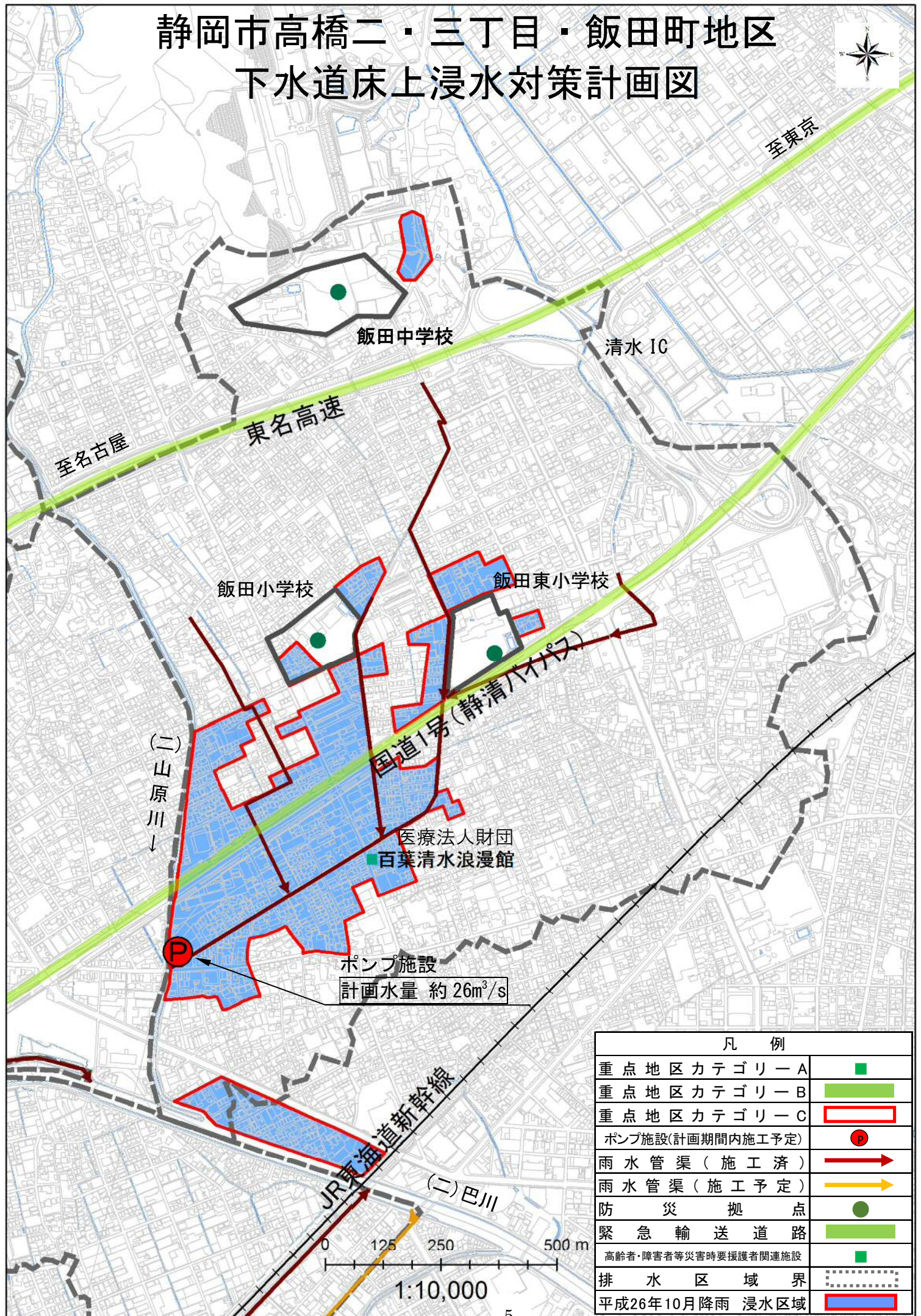
備考) 整備済のものも含む。この場合、概算事業費の欄については空白、工期の欄については整備済とする。

年次計画及び年割額				(百万円)
名称	平成31(2019) 年度	平成32(2020) 年度	平成33(2021) 年度	計
ポンプ場	1,378	1,622	1,468	4,468
計	1,378	1,622	1,468	4,468

備考

- 1 調書に位置付けた施設について年割額(事業費)を記入する。
- 2 整備済のものは含めない。

静岡市高橋二・三丁目・飯田町地区 下水道床上浸水対策計画図



凡 例	
重点地区カテゴリーA	■
重点地区カテゴリーB	■
重点地区カテゴリーC	■
ポンプ施設(計画期間内施工予定)	●
雨水管渠(施工済)	→
雨水管渠(施工予定)	→
防災拠 点	●
緊急輸送道路	■
高齢者・障害者等災害時要援護者関連施設	■
排水区域界	---
平成26年10月降雨 浸水区域	■